ひととひととを
むすぶ情報紙
みやぎNPOプラザ情報
2014.9月
Vol.81
One to One

はじめの一歩は、『NPO夜学』で！

みやぎNPOプラザでは、昨年度より社会人・学生をターゲットに、『NPO夜学～もうひとつの生き方に出会う』を開催しています。NPO・市民活動について、基本から学び、関心のあるNPO活動に関わってもらったり、ゆくゆくは自分で組織を立ち上げたりするような人材を育成することを目的に始まりました。今年度は、8月から毎月違うテーマで、全6回開催します(10月を除く)。

◆NPO夜学の特色

市民活動を組織で行う際、なくてはならないのは、同じ社会課題を共有する仲間を見つけることです。夜学の前半は、NPOで活動するゲストから、市民活動を始めるまでの人生やきっかけについて話を聞き、後半は、参加者同士の交流を兼ねたワークショップ形式で進めます。座学だけだと、どうしても時間が限られ、「話を聞くだけで終わり」になりがちです。夜学では特に「ワークショップ」を重視します。

【参加者同士の交流を兼ねたワークショップ】

◆手ごたえと今後の課題

昨年開催して印象的だったのは、仕事・学業の他プライベートにも多忙な20～40代が、予想以上に、「社会のために役立ちたい」「自分のスキルを活かせる社会貢献に関わりたい」と考えていることでした。

全5回開催し、85名の参加がありましたが、大半の参加者が、『何か活動に参加したいけれど、どんな団体があって、自分にはどんな活動があっているのか分からない』という思いを抱えていました。

今年度は更に、実践に結び付くような、もう一歩活動に踏みこんでもらえるような「あと押し」に力を入れていきたいと考えています。

◆新しい担い手の発掘

日本では平成7年に起きた阪神・淡路大震災を機に、NPO・市民活動が広まったといわれていますが、多くの団体は、世代交代が出来ていないという課題に直面しています。

雇用の場としてのNPOを考えると、働き盛りの世代が、結婚・子育てをしながら生計を立てていくには、給与や就労環境などの点でまだまだ課題を抱えています。

この課題と向き合いつつ、若い世代に、NPOを「第2のキャリア」として選択してもらうためには、ボランティアを募集する際、「どんなミッション」を持ち、「その解決のためにどんな活動をしているか」「どんなサポートが必要なのか」具体的に分かり易くPRしているかが問われます。豊富な活動メニューがあることも、NPO側の努力の見せどころです。

「NPO夜学」を開催する最大の狙いは、市民活動の新しい担い手を発掘し、NPOとつなぐ場を作ることです。そのため、ゲストのNPO実践者には、団体のPRの場としても役立ててもらおうと考えています。普段、関係者としか関わりのないNPO側も、一般市民であるNPO夜学参加者と触れ合うことで、自団体の活動を振り返る機会になればと期待しています。

NPO夜学スケジュール

日　程	テーマ
第1回8月27日(水)	NPOとボランティア
第2回9月24日(水)	NPOを立ち上げる
第3回11月開催予定	働きながらNPO
第4回12月開催予定	NPOを仕事にする
第5回1月開催予定	一緒に活動する仲間をみつける
第6回2月開催予定	NPOと出会う！N活(エヌカツ)

石巻の現在(いま)を伝えたい -いしのまき市民ひろば2014-

8月7日(水)から11日(月)の5日間、「いしのまき市民ひろば2014」（NPO法人いしのまきNPOセンター主催）が石巻市蛇田にあるイオンモール石巻で開催されました。

盛りだくさんの内容

会場では、石巻市内で活動しているNPO法人や市民団体の活動内容を紹介するパネルの展示があり、東日本大震災から3年が経過した石巻市の現状や復興に向けた活動写真が展示されました。同センターの阿部智美事務局長は「震災後、全国から多くの方が石巻を訪れ、復興支援を行ってくださいました。石巻でも、復興に向けたNPOや市民活動が活発になりましたが、石巻には、震災前から活動している団体も多く、それも含めてもっと多くの方に知ってもらいたい」と開催のきっかけを語ります。

【パネル展示の様子】

「がんばろう！石巻の会」(遠藤伸一代表)が、一般社団法人くるりの協力を得てモザイクタイルアートのワークショップを開きました。モザイクタイルは、石やがれきなどの建設現場で出た廃材を小さく砕き、モザイク模様に仕上げて作ります。製作したタイルは同団体が同市門脇に設置している看板の床面の装飾に使われます。

ワークショップに参加した親子連れは「今年3月に秋田県から引っ越してきたばかりです。復興に役立つ活動をしたいと思ってはいましたが、今回たくさんの団体が活動していることが分かり、これから活動をするきっかけをつかめました」と話し、ぬりえブースや縁日コーナーなど、子どもから大人まで楽しめる盛りだくさんの内容のイベントを楽しんでいました。

【ワークショップの様子】

みんなを巻き込み、巻き込まれる“仲間”として

期間中、同センターが2013年に立ち上げた、参加型のポータルサイト「巻. com」(マキコム)の紹介と登録受付コーナーも設けられました。サイトは石巻を「伝える」・「創る」・「考える」・「支える」ことを目的にしています。市内で開催されるイベントの告知やボランティア募集などの多様な情報が満載です。会場の一角に「マキビジョン」が登場し、復興の様子、お祭りなど日々の石巻を動画配信しています。

同センターのスタッフの伊藤聖子さんは「動画を使うことで、復興状況など、実際に足を運んでみないと分からない情報を、よりリアルに伝えることができるようになりました。タイムリーな情報をいち早く皆さんにお伝えするために、スピードが勝負です」と、石巻の情報にアンテナを張り、石巻の今を多くの人に伝えようとカメラを携帯し日々奔走しています。今後の目標をお伺いすると「サイトの登録者数を増やし、サイトをきっかけに石巻に関わる人が繋がることのできる交流の場になってくれることが、石巻の復興、そして発展の糧となるはずです」との答えが返ってきました。これから進化するまち、石巻の仲間を募集中です。

【巻. com】
URL：http://is-maki.com/

【連絡先】
NPO法人　いしのまきNPOセンター
〒986-0832 石巻市泉町3-1-63
石巻市NPO支援オフィス内
TEL/FAX：0225-23-0851

伝えよう、広げよう、みんなの想い　みやぎNPOフォーラム2014

10/19(日)開催!!

みやぎNPOプラザでは、多くの市民の皆様にNPOを知ってもらうことを目的に、毎年秋に全館イベントを開催しています。今年は、「伝えよう、広げよう、みんなの想い―みやぎNPOフォーラム2014」と題したイベントを10月19日(日)に催します。

交流サロンでは、午前中にNPOで活動している方を対象に、「想いをカタチに―NPOのための写真撮り方講座」を開催します。NPOにとって、活動を広く社会にアピールすることは外部から支援や協力を得るためにも重要です。そこで今回は、団体が発行する情報誌やブログ等でもよく使用される「写真」をテーマに、効果的な情報発信について学びます。講師はNPO法人ハーベストの理事で写真家でもある福田沙織さんです。

午後には、宮城県内で活動しているNPOのリーダー数名を招き、「みやぎから発信！NPOの役割と未来を語ろう！」と銘打った座談カフェを開催します。東日本大震災以降、宮城のNPOは今まで経験したことのない局面を迎えています。そこで、この座談カフェでは、県内のNPOの存在意義を多くの市民に体感してもらい、次世代に引き継ぐために、今何が必要で、今後どのように実践していくべきなのかを参加者と共に、ざっくばらんに語り合います。

【昨年の講座の様子】

また、会議室やショップスペースでは、県内のNPOが活動報告やワークショップ、団体で制作した手作り品等の販売を行う「みやぎのNPOひろば」も開催されます。

市民の皆様にとって、NPOの世界や価値観に出会うことのできる絶好の機会です。みやぎNPOプラザスタッフ一同、皆様のご来場をお待ちしております。

みやぎNPOプラザ　常設ショップ・ギャラリースペース、事務室使用団体募集!!

メンバーがいつでも集まれる拠点を持つことは、組織基盤の強化や活動の発展につながります。皆さんの熱い想いを実現させるため、プラザの事務室を活用してみませんか？

今回はNPOがコミュニティビジネスの実践の場として活用できる常設ショップ・ギャラリースペースを同時に募集します。みやぎNPOプラザも運営をしっかりサポートします。見学も随時お受けします。この機会を見逃しなく！詳細についてはみやぎNPOプラザまでお問い合わせ下さい。

申込書は10月1日(水)からみやぎNPOプラザ館内で配布し、みやぎNPO情報ネットからもダウンロードできます。

【常設ショップ・ギャラリースペース】

【事務室（小）】

募集施設および募集団体数

◎事務室(小)　約4㎡　1団体
◎事務室(大)　約18㎡　1団体
◎常設ショップ･ギャラリー　約10㎡　1団体

使用料

◎事務室(小)　月額　4,100円
◎事務室(大)　月額　18,500円
◎常設ショップ･ギャラリー　月額　10,200円
（納期限は使用月の前月末になります）
※表示価格は税込みです。尚、消費税増税の際には、料金を変更する場合があります。

使用期間

平成26年12月1日(月)から、最長3年
※事務室、常設ショップ･ギャラリーについてはプラザが毎年1月に使用状況を審査し、次年度の使用を許可します。

【スケジュール】

●10月1日(水)募集受付開始
●11月7日(金)募集(申込)締切
●11月14日(金)公開ヒアリング･選考
●11月15日(土)選考結果連絡

【お問合せ】
みやぎNPOプラザ
ＴＥＬ　022-256-0505
ＦＡＸ　022-256-0533
E-mail　npo@miyagi-npo.gr.jp
ＵＲＬ　http//www.miyagi-npo.gr.jp

2014.9月

みやぎNPOプラザ information

9月～10月

●申込:講座・専門相談は要予約。所属団体・参加者氏名・連絡先・電話・FAX番号・質問事項をご記入のうえ、FAX・メール・電話にてお申込み下さい。
●主催:宮城県(みやぎNPOプラザ)●企画・実施:特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

開 催 講 座

■基礎から学ぶ!!NPO法人設立講座

NPO法人設立において欠かせないポイントを分かりやすくお伝えします。団体の活動にあった組織づくりを目指すためにも法人化するメリット・デメリットを学んでいきましょう。

●日　時：9月11日(木)14:00～16:00
●講　師：大久保朝江氏
　(認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事)
●対　象：NPO法人化を考えている任意団体の方、NPOの活動に興味のある方。
●参加費：800円(税込)

■正しく理解！お金の管理の仕組み

団体のお金の管理について、お悩みはありませんか？お金に関するトラブルはNPO法人全体の信用を損ないかねません。ミスや不正を防ぐための仕組みについて学び、信頼される団体を目指しましょう！

●日　時：9月17日(水)13:30～16:30
●講　師：成田由加里氏（公認会計士・税理士）
●対　象：NPO・市民活動団体の代表または会計担当者
●参加費：1,000円(税込)

NPO夜学

NPO夜学は仕事や趣味だけじゃない、“新しい価値観との出会いの場”です。あなたにあった社会貢献をNPOで見つけませんか？

【第2回　NPOを立ち上げる】
●日　時：9月24日(水)19:00～21:00
●ゲスト：高橋由佳氏(NPO法人Switch理事長)

【第3回　働きながらNPO】
●日　時：11月予定
●対　象：社会人・学生で市民活動に興味のある方
●定　員：各回15名程度(申込先着順)
●参 加 費：1,000円(税込、お菓子付)

NPOのための専門相談

■会計・税務相談　⇒9/26(金)、10/28(火)
日々の会計業務から決算書作成や税金のことなどNPO会計に詳しい税理士が、ご相談をお受けします。

■融資なんでも相談 ⇒11/20(木)
融資の専門家が、事業計画の立て方など、様々なご相談にお答えいたします！

■法人設立・団体運営 ⇒毎週水曜日
NPOの設立や申請書類の書き方、NPOが活動の中でぶつかる様々な問題について、乗り越えるためのアドバイスをします。

●時　間：13:00～17:00(1団体1時間程度、定員3団体)
●申込方法：要予約。所属団体・参加者氏名・電話・FAX番号・質問事項をご記入のうえ、下記連絡先までお申込み下さい。
●申込締切：開催日の6日前

■新規のNPO法人認証団体(2014.6.11～8.10)

宮城県のNPO法人数776団体(平成26年8月10日現在)
宮城県のNPO法人数363 団体 仙台市のNPO法人数413団体
※解散、所轄庁変更、認証取消、認証撤回した団体を除く。

■新たに認定を取得したNPO法人
・特定非営利活動法人ロージーベル(青葉区)

	団　体　名	所在地	活　動　内　容	認証
宮城県等	おおさきエネルギーカウンシル	大崎市	再生可能エネルギー分野での人材育成や普及啓発活動による地域活性化	6/12
	子ども育成支援団体キハト会	大河原町	大河原の子ども達に対する，学童保育等の健全育成支援事業	7/8
	優愛	大崎市	障害児の放課後等デイサービス事業	7/14
	ビザ＆ライフサポートインみやぎ	富谷町	宮城県在住の外国人に対する，生活支援及び出入国管理制度の相談に関する事業	7/23

One to One

発　行　日　2014年9月1日
発　　行　宮城県民間非営利活動プラザ(みやぎNPOプラザ)
発 行 部 数　3,000部
編　　集　特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる
編集スタッフ　庄司真希　後藤和広　今村瑠美

【お問合せ】
〒983-0851　宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5
TEL:022-256-0505　FAX:022-256-0533
E-mail:npo@miyagi-npo.gr.jp

2014年9月 Vol.81

「One to One」は、県内各地でのさまざまなNPO活動により、ひととひとが信頼でつながって、よりよい市民社会が形成されるよう願いを込めたニューズレターです。